

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。

【研究課題名】	免疫チェックポイント阻害薬関連有害事象（irAE）を呈した ICU 患者の臨床的特徴と転帰：JIPAD を用いた後ろ向き観察研究		
1. 研究の目的と方法	本研究の目的は、日本集中治療医学会 ICU 患者データベース（JIPAD）を用いて、免疫チェックポイント阻害薬関連有害事象（immune-related adverse events: irAE）を呈した ICU 患者の臨床的特徴および転帰を明らかにすることです。研究責任者から日本集中治療医学会 ICU 患者データベース（JIPAD）へデータ利用申請（申請書・誓約書の提出）を行い、JIPAD ワーキンググループ内での審査を経て承認されます。JIPAD 承認後に慈恵倫理委員会の承認を得てデータ提供を受けます。統計解析責任者が解析を行います。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2027年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2015年4月1日から2025年3月31日にJIPADに登録された成人ICU患者（18歳以上）のうち、主病名または手入力診断において免疫関連有害事象（immune-related adverse events: irAE）と判断された患者。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査）	
	(4) 情報の取得の方法	過去の先行研究（患者情報システムを用いた集中治療部の機能評価）で取得されたデータを二次利用します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 救急災害医学講座
		氏名	幸野真樹
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	情報の利用開始予定日：2026年5月頃より行います。
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 救急災害医学講座 研究責任者：助教 幸野 真樹（こうの まさき） 電話番号：03-3433-1111（内線 713115） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。  
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。